



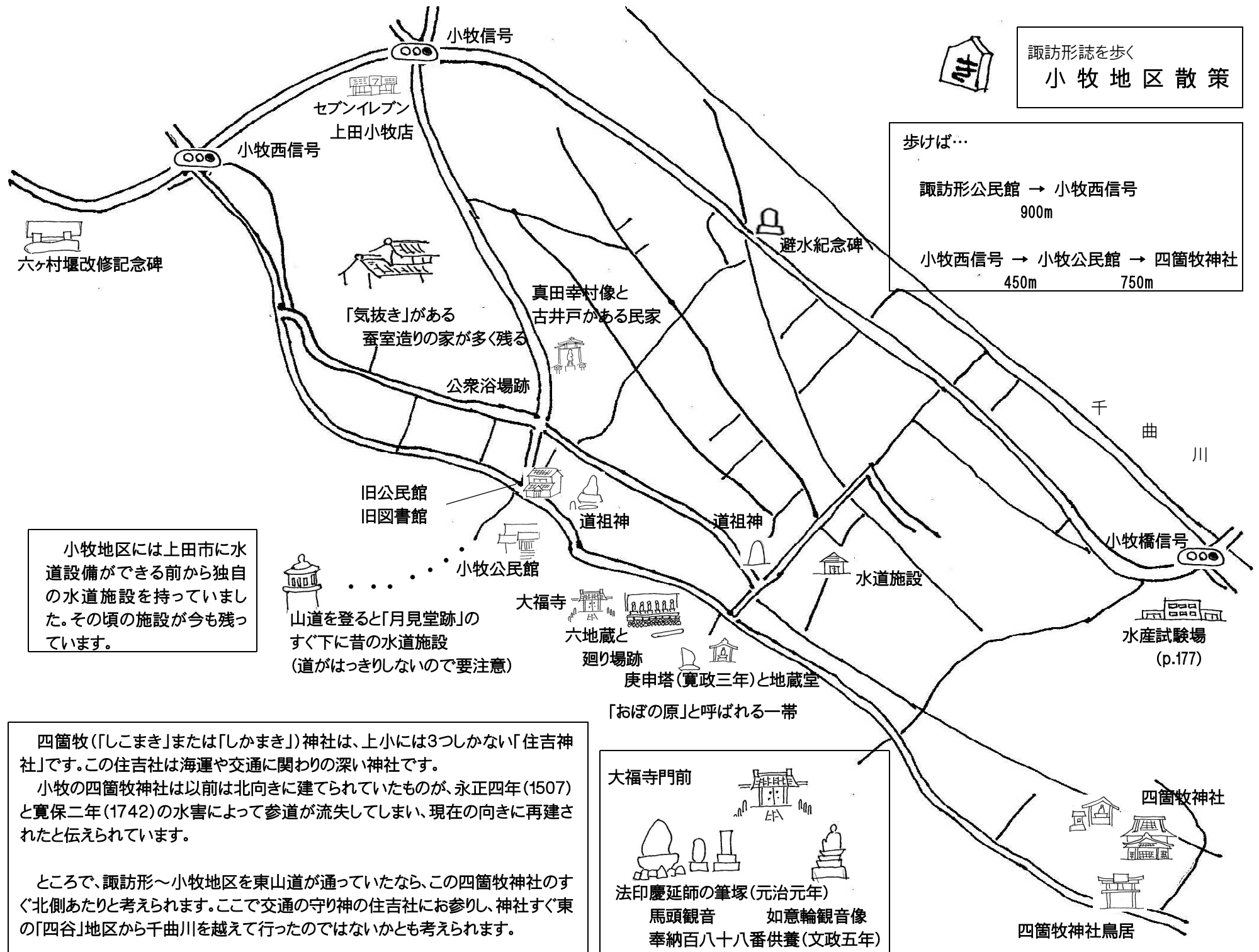
諏訪形誌を歩く

小牧地区散策

歩けば…

諏訪形公民館 → 小牧西信号
900m

小牧西信号 → 小牧公民館 → 四箇牧神社
450m 750m



小牧地区には上田市に水道設備ができる前から独自の水道施設を持っています。その頃の施設が今も残っています。

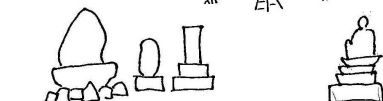
山道を登ると「月見堂跡」のすぐ下に昔の水道施設
(道がはっきりしないので要注意)

四箇牧(「しこまき」または「しかまき」)神社は、上小には3つしかない「住吉神社」です。この住吉社は海運や交通に関わりの深い神社です。

小牧の四箇牧神社は以前は北向きに建てられていたものが、永正四年(1507)と寛保二年(1742)の水害によって参道が流失してしまい、現在の向きに再建されたと伝えられています。

ところで、諏訪形～小牧地区を東山道が通っていたなら、この四箇牧神社のすぐ北側あたりと考えられます。ここで交通の守り神の住吉社にお参りし、神社すぐ東の「四谷」地区から千曲川を越えて行ったのではないかと考えられます。

大福寺門前



法印慶延師の筆塚(元治元年)

馬頭観音

如意輪観音像

奉納百八十八番供養(文政五年)

四箇牧神社



四箇牧神社鳥居